

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

※ 「1 自己評価及び外部評価結果」を評価機関から受領した時点で、3「サービス評価の実施と活用状況(振り返り)」と併せて作成します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	26・32	コロナ禍において家族とのカンファレンスが行えない状況であり、今後についての意向の確認、重度化・終末期を見据えた具体的な説明や話し合う機会を必要と感じているが思うように進んでいない。	家族の意向や思いを確認するシートを完成させる。コロナの状況を見ながらではあるが、家族には年2回以上カンファレンスに参加してもらい、今後のことについて共に考えていく。	重度化・終末期に向けて家族の意向や思いを知るためのシートを完成させる。家族参加のカンファレンスでシートを活用し家族の意向・今後に向けた具体的な取り組みを話し合っていく。コロナの状況によってはオンライン上での話し合いや、電話での聞き取りを行っていく。	12ヶ月
2	39	コロナ禍において外食する機会が無くなり、施設内での食事だけが楽しみとなっている。マンネリ化しないような工夫が必要と思われる。	施設内の日々の食事、行事やレクリエーションでの食事等を工夫し、食事を楽しめるように支援する。	誕生日の朝食に赤飯や変わりご飯を提供。季節を感じられる食材を使用する。入居者が自分でデコレーションしアイスやかき氷を食べるレクリエーション、笹巻作り、芋煮会などの行事を行う。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。なお、挿入した際は、印字状態を必ず確認して下さい。